

2023年度第2回（第34回） プロセス化学会東四国地区フォーラム

主催 日本プロセス化学会

1. 有機触媒を用いた生物活性化合物の短工程合成

林雄二郎 先生

（東北大学理学部化学科 教授）

2. 循環型社会のためのバイオものづくり

～タンパク質新素材の開発と生産～

菅原 潤一 先生

（Spiber 株式会社 取締役 兼 執行役）

日時：2024年1月6日（土）14時～16時15分

場所：徳島大学総合科学部2号館 地域連携大ホール（けやきホール）
（常三島キャンパス）

若手研究者ならびに院生、学生を対象とした講演会で、プロセス化学の醍醐味、重要性を学ぶセミナーを行っています。多くの大学院生、学部学生、教職員ならびに企業の研究者のご来聴を歓迎します。講演会の後、15件程度のポスター発表を受け付けます。発表をご希望される方はポスター賞応募規定をご覧いただき、12月21日（木）までに下記の連絡先までお申し込みください。

また講師の先生とフォーラム幹事を交えた情報交換会（16時30分～18時：一般1000円、学生500円）を行ないます。奮ってご参加下さい。

連絡先：三好徳和（幹事：徳島大学理工学部）E-Mail: miyoshi@ias.tokushima-u.ac.jp

代表幹事：穴戸宏造（徳島大学名誉教授）

幹事：安芸晋治（大塚製薬）、内海圭一郎（讃岐化学工業）、大江匡彦（シオノギファーマ）、小笠原正道（徳島大学）、加来裕人（徳島文理大学）、小池晴夫（KOIKE Consulting Service）、笹岡三千雄（ラベニール 3000）、角田鉄人（徳島文理大学名誉教授）、難波康祐（徳島大学）、南川典昭（徳島大学）、三好徳和（徳島大学）